

2026.6.28.赤潮による養殖魚等への被害に関する現地視察について

八代海で発生した、魚貝類に対して極めて有害なプランクトンのシャットネラ属により上天草市や天草市でカンパチやシマアジなど養殖魚の斃死が26日時点で約2万尾確認されたため、令和8年6月28日(日)県海水養殖漁協栖本事業所において、木村知事による現地視察と上天草市長、天草市長、関係漁協等との面談がおこなわれ、赤潮によるへい死魚の処理状況及び有害赤潮調査で養殖業者の心情を確認され、その後、養殖業者との面談がおこなわれ、藤森会長及び養殖業者から一日でも早く安心して養殖業ができるように、熊本県の関係者へ国と連携して早急に課題の解消に向けた対策を進めて頂きたいと強く要望されました。



